習志野市インフラ協

貴重な経験楽しんで

秋津小で「水の出前授業」

（一社）習志野市インフラ協議会は9日、習志野市立秋津小学校の4年生41人（3時限目22人、4時限目19人）を対象とし、「大切な水」をテーマとする出前授業を同校3階家庭科室で開講した。習志野市議会の佐々木秀一議長（真政会）、飯生喜正議員（元気な習志野をつくる会）、関根洋幸議員（同）が視察に訪れた。佐々木議長は「普段目にすることができないトイレの排水管について学べることは貴重」と、出前授業の意義を語った。飯生議員は、夏場の水の使用割合に言及。「暑い日には、水を多く使用すると思う」と児童たちに問い掛け、「大切な水についてしっかりと学び、家族での話題作りに役立ててほしい」と呼び掛けた。

また、岩井健会長（㈱サクラ設備）は、出前授業の内容を説明し、「教科書に載ってない勉強を、クイズや実験などを通し、楽しみながら学んでほしい」と期待を寄せた。

平林尚祥氏（TOTO㈱東関東支社）が講師を務めた。平林氏は「節水の大切さとものづくりへの想い」をスライドで紹介したほか、水の大切さなどを学ぶクイズ、陶器サンプルの使用実験、ペットボトルを利用した便器の洗浄実験を実施。

陶器サンプルの使用実験では、TOTO㈱独自技術のセフィオンテクト加工が施された陶器サンプルを用いた。

便器の洗浄実験では、トルネード洗浄の仕組みをペットボトルを用いて体験。児童は渦を作ることを楽しみながら、洗浄の仕組みと節水について学んだ。

また、一般住宅で多く使用されているロータンク式便器を用いた洗浄試験と搬送実験を実施。排水管に見立てた透明塩化ビニル管に玩具を流し、勾配に応じた搬送能力の変化を視覚的に体験した。

授業を終え、児童から「家庭で1年間に使う水の量は」などの質問が寄せられた。

便器を用いた搬送実験へ熱心に参加する児童たち

平林氏が講師を務めた

視察に訪れた佐々木議長

あいさつする飯生議員

質問に答える岩井会長

ちば測協

最新機器で測量学ぶ

東総工高 建設科2年生40人参加

（公社）千葉県測量設計業協会（ちば測協、横打研会長）は6月28日、旭市内の県立東総工業高等学校において、建設科2年生の40人を対象に「測量実技講習会」を開いた。地元の測量会社（協会員）を講師として、生徒が最新の測量機器を実際に取り扱うことにより、測量に対する意識や理解を高め、新しい測量技術を習得させることが目的。

加えて、企業技術者の指導で施工現場における専門的及び実践的な建設業への理解を深め、生徒の職業観や勤労観など、主体的な職業選択能力の育成を図り、進路選択に役立てる狙いがある。ちば測協会員のほか、㈱千葉測器旭営業所も協力した。

君塚校長

山本副会長

プロ講師から指導 雨の日の測量経験

開講式では、同校の君塚一彦校長に続き、主催者としてちば測協の山本秀夫副会長と㈱千葉測器旭営業所の佐々木勇一所長があいさつ。君塚校長は生徒たちに対して「測量はものづくりにおける基礎となるもの」と述べたうえで「今日はプロの講師から直接指導を受ける大変貴重な機会となる。あいにくの大雨となってしまったが、雨の日には何ができるのかをみんなで考え、色々なことを経験してほしい」と鼓舞した。

最新の測量機器で魅力と楽しさ発見

ちば測協の山本副会長は、近年は全国的に、自然災害の発生が頻発化していることに言及。ちば測協が、県をはじめ各自治体と締結する災害協定について「有事の際にはいち早く現地に赴き、復旧復興に向けた手伝いをしている」とし「とても重要な仕事である」と強調。

一方で「今日はみなさんがいずれ扱う最新の測量機器を体験してもらうため、現場の一線で活躍する測量技術者が講師を務める」と紹介。「是非ともこの機会に、改めて測量業の魅力や楽しさを発見して頂きたい」と呼びかけ、あいさつとした。

この日は雨天のため、午前の測量実習は、当初に計画した屋外から機械科及び電気科実習棟通路に変更。生徒を8班に分けて講師を2人ずつ配置し、トータルステーション（TS）を用いた地形測量実習などを実施。午後からは設備工業実習室に移動し、①自動杭打機②3スキャナー③3点群ソフト解析――などの実習・器械操作などに取り組んだ。

【東総工業高等学校測量実技講習会講師】▽山﨑英輔（㈱エポック）▽越川新太（同）▽本戸学（富士測量㈱）▽小倉勇気（同）▽成毛直樹（㈱佐藤測量）▽椎名優希（同）▽大木悠矢（㈱新葉測量）▽片野弘貴（同）▽宇井隆政（㈱総合開発）▽小川佳輝（同）▽星野健斗（高木測量㈱）▽星　稜真（同）▽関　智徳（有東総測量設計社）▽樫本康行（同）▽金山晃大（㈱トーケン）▽石橋崇志（同）

実習棟通路でのＴＳ測量実習

講習開始前に生徒や講師たち

鎌ケ谷市

来年度に改修工事

西部小 放課後児童クラブ

鎌ケ谷市は、西部小学校の放課後児童クラブについて、2025年度に内装および電気設備などの改修工事を実施し、環境の改善を図る。放課後児童クラブは設置から20年以上が経過し、老朽化が進んでいる。

西部小学校は、初富110に所在。敷地面積は約1万2617㎡。

放課後児童クラブはRC造4階建て、延べ床面積1701㎡の特別・普通教室棟1階の教室を使用している。

改修内容は、床・天井・壁改修、流し台新設、掲示板設置、収納棚設置、児童用ロッカー約40か所新設、壁付け扇風機設置、ロッカー・黒板・スクリーン・収納ボックスなど撤去、LED照明への改修、コンセント・スイッチ・内線の移設、外壁設置の照明器具撤去など。また、静養スペースの整備を検討する。

工事対象箇所

1日に「西部小学校放課後児童クラブ整備工事設計委託」の指名競争入札手続きを開始した。開札日は12日。委託期間は12月27日まで。予定価格は296万100円。

業務概要は、要求等の確認、法令上の諸条件の調査、実施設計のための基本事項の確定、実施設計方針の策定および説明、実施設計図書の作成、概算工事費の検討、設計内容の説明、積算、概略工事工程表の作成など。

県木更津区画整理

一般競争入札で分譲

金田西の保留地6件4817㎡

県木更津区画整理事務所は、金田西特定土地区画整理事業の保留地6物件、合計4816・93㎡を一般競争入札で分譲する。

入札参加希望者は、電話で事前連絡の上、事務所換地課（電話0438―37―6614）へ申込書などを持参する。受け付けは8月21～23日。10月9日と10日の入札を経て、11日に開札の運び。

分譲案内書は、8月23日まで換地課と市街地整備課で配布しているほか、県の宅地分譲ホームページからダウンロードできる。

各物件概要は次の通り。

〔▽保留地番号＝①面積②最低売却価格③用途地域④建蔽率／容積率〕

▽12街区10画地＝①110・38㎡②6939万8800円③第一種低層住居専用地域④50％／100％

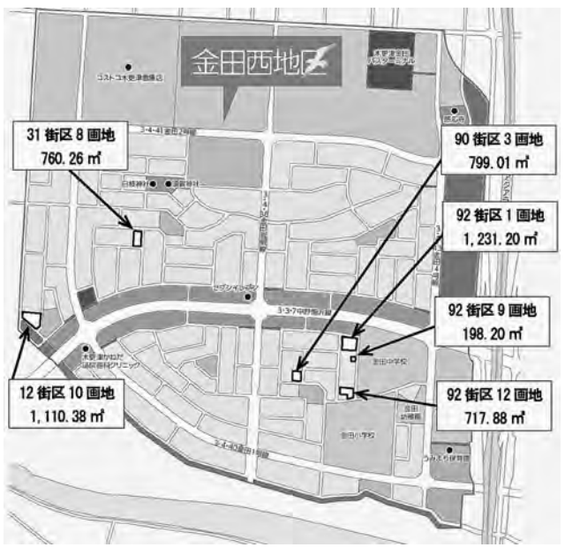
▽31街区8画地＝①760・26㎡②5762万7800円③第一種低層住居専用地域④50％／100％

▽90街区3画地＝①799・01㎡②6120万4200円③第一種低層住居専用地域④50％／100％

▽92街区1画地＝①1231・2㎡②9147万8200円③第一種低層住居専用地域④50％／100％

▽92街区9画地＝①198・2㎡②1472万6300円③第一種低層住居専用地域④50％／100％

▽92街区12画地＝①717・88㎡②4644万6900円③第一種低層住居専用地域④50％／100％



物件位置図

ファミリー

来年5月着工目指す

柏市にポルシェC新築

㈱ファミリー（千葉市中央区東千葉2―8―15）は、柏市正連寺412（99街区―1画地）にS造2階建て、延べ床面積2212・03㎡のショールームおよび整備工場「（仮称）ポルシェセンター柏」を新築する。

施工者をこれから決め、2025年5月1日に着工し、26年1月31日の完成を目指す。

建設地は、ホンダドリーム柏の東側に所在。敷地面積は2910・31㎡。

新築規模は、建築面積1583・37㎡、高さ9・373m。

事業に関する問い合わせは、設計者の㈱C&A建築設計事務所（千葉市中央区新宿2―5―1―403、電話050―6863―8372）まで。

流山市

用途地域など変更へ

運動公園周辺 都計見直し

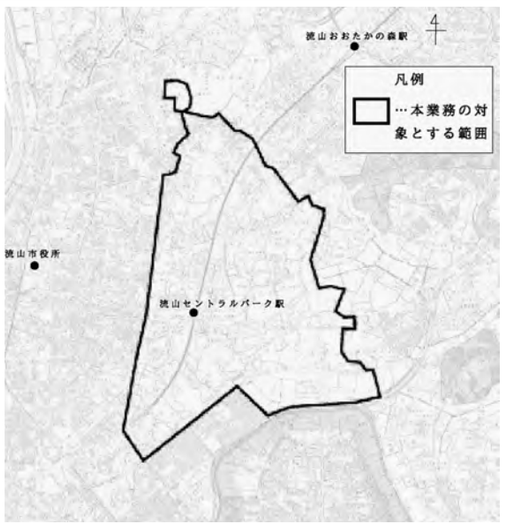
流山市は、運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業の施行区域内の用途地域、高度地区、地区計画の変更を検討している。9日に、施行区域における都市計画見直し業務委託の指名競争入札手続きを開始した。26日に開札する。委託期間は2025年3月31日まで。予定価格は246万4000円。

業務概要は、計画準備、変更区域などの検証、素案の作成、関係機関協議資料作成、説明会開催支援、案の概要および原案の縦覧図書作成、公聴会開催支援、縦覧図書作成、都市計画審議会開催支援、都市計画決定変更図書作成など。

素案の作成では、都市計画マスタープランなどの上位関連計画、土地区画整理事業の事業計画変更との整合を図り、用途地域などの変更が想定される地域、変更が必要な理由を整理する。

県による運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業では、つくばエクスプレスの流山セントラルパーク駅を中心とし、鉄道と一体となった市街地整備を進めている。事業面積は232・1ha。

関係地権者との移転補償の協議などに時間を要したことから、20年3月の県県土整備公共事業評価審議会で、22年度までとしていた事業期間を29年度まで延長することを決議。また、斜面緑地の保全範囲の拡大や区画の大型街区化に伴い、事業費を約745億円から約888億円に増額した。



検討対象範囲

しまむら

来年2月に店舗新設

東我孫子ファッションモール

㈱しまむら（埼玉県さいたま市大宮区北袋町1―602―1）は、我孫子市岡発戸字下ケ戸前932―1ほかにおいてS造2階建て、延べ床面積2606㎡の大規模小売店舗「（仮称）東我孫子ファッションモール」を2025年2月21日に新設する。

建設地は国道356号沿いで、JR東我孫子駅の東側。店舗の敷地面積は4619㎡。敷地の外周など、全体の11・2％にあたる516㎡を緑化する。建設地では、しまむら東我孫子店が営業している。建物の建て替えに伴い、大規模小売店舗を新設する。

新築規模は、建築面積1373㎡、店舗面積2220㎡、高さ9・99m。同社が衣料品などを販売する。

また、自走式平面駐車場92台（うち身障者用1台、従業員共用10台）、平面駐輪場20台、荷さばき施設40㎡、廃棄物保管施設14・41㎡を整備する。

交通量調査は㈱エス・ティ・イー総合企画（熊本県熊本市中央区紺屋阿弥陀寺町10千里殖産ビル3―B）が担当した。

大規模小売店舗立地法に基づく店舗新設の届出書などは、11月11日まで県商工労働部経営支援課と我孫子市環境経済部商業観光課で縦覧できる。

九十九里町補正

工事発注は10月頃

片貝倉庫再設計に委託料

九十九里町は9日開催の第2回臨時議会で、片貝防災倉庫備蓄倉庫兼津波避難施設建設工事における再設計業務委託料48万2000円を盛り込んだ一般会計補正予算案第2号を上程し、可決された。さらに、物価高騰による工事費の増額分を9月補正予算に計上する予定で、議決後、10月頃に工事発注する見込み。

補正により48万2000円を増額し、総額を66億7974万1000円とした。

片貝防災倉庫備蓄倉庫兼津波避難施設建設工事は、6月議会で請負契約締結について承認を求めたが、反対多数で原案が否決された。契約金額は1億5235万円だった。工種は一般建築。工事内容は避難施設と防災備蓄倉庫の新築。

工事場所は、片貝地先の山武郡市広域行政組合中央消防署旧九十九里分署跡地。備蓄倉庫は、床面積180㎡、高さ5mで、屋上150㎡を津波避難施設とする。

施工者は彩都コーポ 美浜区平屋店舗解体 三井不レジ

三井不動産レジデンシャル㈱千葉支店（千葉市中央区中央1―11―1）は、千葉市美浜区若葉3―1―23の一部で、S造平屋建ての宅地建物取引業を営む店舗「（仮称）幕張シニア計画販売センター」を対象とする解体工事を行う。㈱彩都コーポレーション（東京都千代田区岩本町2―14―2）の施工で16日に着工し、8月30日の完了予定。

「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」に基づく工事対象床面積は328㎡。

4330万円で電機産業 佐倉市の土木工等 東京電力PG

㈱電機産業（市川市南八幡1―24―12）は、東京電力パワーグリッド㈱工務部千葉建設センター（市原市五井東2―15―10）が佐倉市大作1―7―6で計画する土木工事等を4330万円で請け負っている。23日に着工し、2025年1月16日の完了を予定している。

施工者は井上興業 佐倉市の住宅解体 創千

㈱創千（市原市五井中央西1―21―19）は、佐倉市山王2―63―13において、2階建て、延べ床面積127・5㎡の住宅の解体を計画している。㈲井上興業（市原市馬立391―1）の施工で11日に着工し、29日の完了を予定している。

長谷工で1月着工 成田市に119戸共住 総合地所、京成電鉄

総合地所㈱（東京都港区芝2―31―19）と京成電鉄㈱（市川市八幡3―3―1）は、成田市東町132―1の一部ほかに、10階建て、住戸数119戸、建築面積1633・29㎡、延べ床面積9643・82㎡、高さ29・75mの共同住宅を新築する。㈱長谷工コーポレーション（東京都港区芝2―32―1）が設計・施工一括で受注しており、2025年1月15日に着工し、27年3月31日の完成を目指す。

建設地は、東バッティングセンターなどの跡地。建物は解体済みで、メッシュフェンスなどが残置されている。敷地面積は4368・77㎡。

建築計画の名称は「（仮称）成田市東町計画」。建築計画に関する問い合わせ先は、㈱長谷工コーポレーション開発推進2部（電話03―5765―0574）。

自社で13日着工 緑区に専住5棟 東栄住宅

㈱東栄住宅（東京都西東京市芝久保町4―26―3）は、千葉市緑区土気町298―2に、木造2階建ての専用住宅5棟を新築する。自社の施工で13日に着工し、10月25日の完成を目指す。

「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」に基づく工事対象延べ床面積は536・68㎡。